

毎年恒例の松の剪定ボランティア (港倶楽部)



主な内容

新年のごあいさつ

わくわくシルバーフェスタ

炭鉱の祭典特集

プラチナ倶楽部「得」本

年男・年女特集

今年度も開催!! わくわくシルバーフェスタ!!



公益社団法人 大牟田市シルバー人材センター

〒836-0016 福岡県大牟田市北磯町81番地2

TEL53-2319 FAX 53-2320 E-mail:info@omuta-sjc.or.jp

新年のごあいさつ



理事長
井形 陽一

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年より甚大な被害が起きました。地域での支えあいの大事さを実感した年でした。被害にあわれた方々が一日も早く普通の生活に戻られるように、また、大雨の被害からの復興を願うばかりです。

昨年、当センターにおいては大変喜ばしいことがありました。センターの格付けが、設立以来ずっとBクラスでしたが、一昨年度までの三年間の事業実績と会員数が一定の基準を達成したことから、Aクラスに格上げされ、県内では、福岡市、北九州市、久留米市、糸島市と四つしかないAクラスのシルバーになりました。いわゆる一流の団体になった、他のシルバーの手下となるシルバーになったということを報告しておきます。

また、大牟田市では、市制百周年を迎え、様々な企画やイベントが進められました。シルバー人材センターでも宮原坑で地域の方々と地元の小学校とイベントを開き、沢山のひとともに祝うことができました。

三池港、三池炭鉱宮原坑が世界遺産に登録されたことは大牟田市の誇りであり、会員の皆さんがガイドとして活躍をされ、世界遺産関連のTシャツ、独自グッズの販

売もしています。これからも多くの人が来訪されるようにと願っています。

さて、シルバー人材センターの財政状況は、平成二十四年度までの赤字財政は健全化計画による、諸経費の見直し等により、二十五年度以降順調に運営できています。会員数は、会員特典のプラチナ倶楽部ができたことや、無料雑誌「どがしこでん」での広告、イベントの実施で、減少しているシルバー人材センターが多いなかでも、会員の獲得ができています。

新規事業として、ふるさと納税のメニューに空き家管理や親孝行代行サービスをかかげ、民間の不動産業者の方と連携して空き家管理を行っていますが、まだまだ利用が少なく、今後の利用を期待しています。

今後、介護保険制度の改正に伴う家事支援の拡大が予想されますし、人材派遣事業の増加に力を入れていかなければなりません。

団塊の世代が後期高齢者となって益々高齢化が進む中、シルバー人材センターは元気な高齢者として、また生活支援の担い手として活躍する組織、高齢社会を支える組織となり、就業の拡大、新規事業の開拓、会員の拡大を図るため、広報の充実や、わくわくシルバーフェスタなどのイベントの開催、会員の皆さんに喜んでもらえるような新たな事業の展開も図りたいと考えています。

また、会員の皆さんがいろいろな団体や地域での活動において、積極的に参加・貢献されることを期待しています。

新年を迎え、会員の皆様のご健康と、ご家族の皆さんのご多幸を心より祈念いたしますとともに、シルバー人材センターが高齢者の皆さんを少しでも支えていけるような組織になり、地域の福祉に貢献できることを願っています。

謹んで新年の

お慶びを

申し上げます

理事長	井形 陽一
副理事長	奥園 春光
常務理事	怡土 朝幸
理事	有田 信一
〃	大久保 徳政
〃	大橋 千津子
〃	中島 信弘
〃	中村 宏子
〃	山田 稔
〃	吉岡 靖高
監事	谷口 哲也
〃	中村 紀九夫

本年もよろしく

お願いいたします

新年のごあいさつ



大牟田市長
中尾 昌弘

明けましておめでとうございます。

公益社団法人大牟田市シルバー人材センターの会員の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には、日頃より市政の推進にご協力を賜り、深く感謝を申し上げますとともに、おおむた「大蛇山」まつりでの会場清掃や公共施設の樹木剪定などのボランティア活動を積極的に行っていたいただいております。ことに心から敬意を表します。

皆様ご存知のとおり、昨年3月1日に大牟田市は市制施行100周年を迎えました。市制100周年を記念した事業の開催を通じて、市民の皆様と一体となって大牟田市を盛り上げ、全国に向けて本市の魅力をアピールできたのではないかと思っております。

今後も引き続き、本市の魅力を広く発信

していくとともに、「誰もが住みやすく、あらゆる世代が成長できるまち」となるよう、市民の皆様と共に、これまで以上に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、本市においては、高齢化率が35.3%（平成29年10月1日現在）に達するとともに、一人暮らしの高齢者や高齢夫婦のみの世帯が多いことから、地域において高齢者を見守り支える取り組みがますます重要になってきております。

そのような中、シルバー人材センターにおかれましては、公共施設の管理や庭木の手入れ、家事援助といった生活支援サービスなど、様々な就業の機会を通して、会員の皆様の健康増進や社会参加に大きく貢献されています。

今後も、会員の皆様がこれまで培ってこられた知識や技能を活かして、お客さまへの「おもてなしの心」でご活動いただき、本市が取り組む「市民が共に支えあい、生きがいを持って健康に暮らし続けることができるまちづくり」の推進にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、大牟田市シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。



燃えて100年
世界に羽ばたく おおむた

わくわくシルバーフェスタ 2017

とき

平成二十九年十月二十八日(土)

ところ

大牟田市シルバー人材センター

今年で4回目を迎える「わくわくシルバーフェスタ」。フェスタ開催案内のチラシを配る前から、「今年もフェスタあるの?」というお問い合わせが多く、市民の方々にも定着しつつあるかなと実感しているところです。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、開店前から多数のお客様にお越しいただき、長蛇の列ができていました。ステージイベントでは、謡曲同好会の謡三番から始まり、太鼓やひよっとこ、ハーモニカや太極拳などのパフォーマンスで賑わいました。

その中でも、大牟田市公式キャラクターの『ジャーフ坊』が登場した際には、一番の盛り上がり! ジャーフ坊を待ちわびていたちびっ子達も大喜びで写真撮影をしていました。

毎年恒例となった新米争奪ジャンケン大会も行い、大人から子供まで、井形理事長との真剣勝負を楽しみ、大いに盛り上がりました。

お越しいただいたお客様、お手伝いをしていただいた会員さん、本当にありがとうございました! ジャーフ坊も、また来てね。



開店前になが〜〜い行列が!



雨にも負けず!この賑わい!



シルバーにジャーフ坊が来てくれたよ!



大盛り上がりの新米争奪ジャンケン大会

女性会員活躍中!!

保育園の清掃は、月曜から金曜まで毎日2名で作業されています。メンバーは全員で6名です。今回はその中でも倉山ゆき枝さんと大寺眞知子さんをご紹介します。

お仕事の内容は、園庭の清掃やトイレ掃除があります。特に園児のトイレ掃除については、壁の側面まで丁寧に拭き上げ、感染症に気を付けているそうです。お二人とも、『孫のことを考えると、より一層気を付けて掃除しないといけない!』や『ふたりでの作業だとフォローしながら作業ができ、楽しく仕事してます』とお話しされていました。これからもお仕事頑張ってください!



園児が転んだりしないように砂をならしています!



準備運動もしっかり!



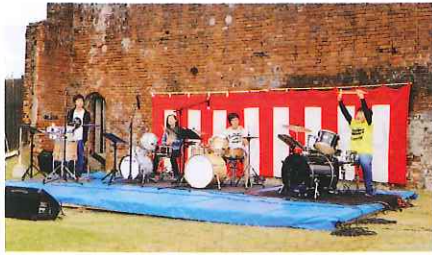
大牟田市役所本庁舎旧館は、昭和十一年に竣工された数少ない現存する官庁建築のひとつで、平成十七年に国登録有形文化財(建造物)に指定されました。先の大戦の戦火にも耐えた建物は、周りの植栽の緑が重厚さを引き立て、市役所を訪れる市民の方々を和ませてくれます。

雨上がりの土曜日、平成十一年から始めた剪定奉仕には、剪定班や木くずを回収する清美班が参加し、実に手際よく、美しく仕上がりました。

お勧めの鑑賞ポイントは、国道を渡った反対側から、たまには足を止めて本庁舎全体をご覧ください。

とき 平成二十九年十月七日(土)
 参加者 剪定班三十六名、清美班九名
 職員八名、合計五十三名

市役所剪定奉仕活動



とき 平成二十九年十一月三日(金・祝)
 ところ 宮原坑

例年十一月三日は、近代化遺産一斉公開が行われていましたが、今年は大牟田市の市制百周年、三井三池炭鉱閉山二十年、さらに近代化遺産一斉公開十周年を迎え、この節目の年に「炭鉱(やま)の祭典」と装いも新たに、宮原坑、万田坑、さらに三池港の三カ所を拠点に、大々的な祭典が開催されました。

大牟田市シルバー人材センターは、宮原坑のガイドを担当している関係で、宮原坑フェスタを一手に引き受けることになりました。

開催までの時間的余裕が少ないなか、地元のかつば祭り実行委員会の協力のもと、はやめ幼稚園、駛馬北・南小学校、駛馬天満宮など多くの関係先を駆け回り、手作りながら皆様のご厚意によって「宮原坑フェスタ」の開催にこぎつけることができました。

当日は、好天に恵まれ、およそ二千名の方々に足を運んでいただき、出演者の熱演・好演と地元出店の賑わいに加え、中尾市長、さらにジャー坊の飛び入りもあって、すばらしい祭典となりました。

お世話になった関係各所の皆様、大変ありがとうございました。

(広報委員 山田)



事務局からのお知らせ

①配分金支払証明書について（確定申告の際必要となります）

※平成29年配分金等支払い証明書は圧着ハガキにて発送の予定です。

尚、上記配分金等のほか報酬等の支給を受けている方には、別途封書より証明の送付をいたします。

発送時期：平成30年1月下旬予定

②配分金の確定申告について

当センター会員が得た報酬(配分金等)は、所得税法上では、「雑所得」として扱われます。

「雑所得」の金額は、総収入金額から実際にかかった必要経費を差し引いて計算することになっています。

しかし、配分金収入に係る必要経費の金額が65万円未満の場合、配分金は「家内労働者等の事業所得等の所得計算の特例」に該当し、**65万円を上限に配分金収入より控除できます**。また、配分金収入に係る必要経費が65万円以上ある場合は、その金額を控除できます。

尚、給与収入がある方で、その金額が65万円以上あるときは、この特例は受けられません。

また、公的年金を受給されている方は、公的年金控除を行えます。

お問い合わせは直接税務署へ

◎還付申請の詳細、計算方法や書き方等、申告等に関するお問い合わせは各税務署へ直接お問い合わせください。

大牟田税務署 0944-52-3245

会費の納入について

30年度も引き続きセンター会員登録をされる方は、3月30日(金)までに、各会員がセンターへ会費を納入することとなります。

◎会費：センター会員年会費3千円+会員互助会費1千円=合計4千円

<会費納入の方法>

◆1月分配分金が4,000円以上の会員の方

原則として1月分の配分金(2月23日振込)から差し引きます。

3月30日までに退会届が出た場合返金します。

◆1月分配分金が4,000円未満または未就業の会員の方

①本人が直接、センター事務局に納入する。

②本人が郵便局口座(通帳)から郵便局ATMにて振り込む

※手数料0円

(振込先) No.17440-74512291

公益社団法人 大牟田市シルバー人材センター

※領収証：①の場合は、納入と同時にお渡し、②の場合は、

取扱明細書が領収証となります。

<締切等>

(1) 会員継続をされない方は、2月7日(水)までに、退会の連絡を申し出てください。

(2) 3月30日(金)までに会費納入がない場合は、会員継続の意思がないものとして退会処理をさせていただきます。

生きいき シルバー農園



美味しい倉永米(玄米)
をショップで販売中!

1袋(30kg入り)

8,000円



数量限定!
お早めに!

プラチナ倶楽部

食べる

暮らし

健康

おしゃれ

得本 第2号発行しました!

有効期間 平成29年10月1日～平成30年9月30日

※第1号は利用できませんのでご注意ください。



【加盟店】メガネの松永 松永匡弘さん

大牟田市内のお店や近郊の温泉施設のご協力により、シルバー人材センターの会員の皆さんに割引やプレゼントなどの特典を提供していただく『得本』の第2号が発行されました。

皆さんはもう利用されましたか？
この特典満載の『得本』で食事やお買い物を楽しんでくださいね!

『得本』第1号から加盟店としてご協力させていただいています! 発行当初から、たくさんのシルバー会員さんにご来店いただき、また、喜んでいただき、嬉しく思っています。会員の皆さま! 『得本』を活用されてのご来店をお待ちしております!

九州北部豪雨義援金へのご協力 ありがとうございました

7月に発生した九州北部豪雨の義援金の募集につきましては、8月下旬に地域班長さんを通じてお願いしましたが、短期間での募集にもかかわらず、多くの会員の方にご協力いただき、誠にありがとうございました。

おかげをもちまして、174,150円の義援金が集まりました。この義援金は、平成29年8月31日に公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会へ送金し、9月13日には県連合会より朝倉市へ義援金の贈呈が行われ、当センターの井形理事長が、県連合会の副会長として出席しました。

九州北部豪雨から半年が経過しましたが、まだまだ多くの支援が必要とされています。1日も早い復興を心よりお祈りいたします。

支援要請行動

とき 平成29年10月2日・11日
ところ 大牟田市役所 本庁舎



10月の普及啓発促進月間の活動として、甲斐茂利副市長、境公司市議会議員へ井形理事長より要望書をお渡しし、シルバー人材センター事業への支援要請を行いました。

私たち年男・年女

平成十年に入会し、今年で二十年目を迎えます。入会前は教職に従事しており、小学、中学、高校と教えてきました。その経験を活かして、入会後は筆耕の仕事は現在まで続けています。筆耕自体の仕事はあまり多くはないので、近年は週に二回、幼稚園に書き方の指導に行ったり、公民館で書道サークルでの指導、落款や表装の作成をしたりで、日々楽しんでます。

『健康一番』をモットーに今年も頑張りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



昭和九年生まれ
熊谷 誠二さん
(三池一)

月日が経つのは早いもので、シルバーに入会して二十二年を迎えました。入会後は衣料班で働くことになり、その中でたくさんの方と友達になれたことが私の財産となりました。

現在はフリーで仕事は何もしていませんが、趣味の一日一万歩目標のウォーキングのお蔭でしょうか？まだまだ元気に動き回っています。今年で七回目の年女になりましたが、これからも年齢に負けぬよう頑張りたい、と思いを新たにしている次第です。



昭和九年生まれ
佐藤 美和子さん
(大牟田中央二)

定年を迎え、気ままに過ごしていましたが、友人に勧められ、会員となり、現在は除草作業(刈払機)に従事しています。

家族ではなかなか聞かれない「ありがとうございます！」の言葉に、やりがいを感じています。

「がんこもんのがまだしもん」を心の掛け声に、今年も健康に気を付け、頑張っていきますので、よろしくお願ひします。



昭和二十一年生まれ
野田 節義さん
(上内)

平成十二年に入会して、大工仕事を専門としてお仕事しています。入会して八年、本当にあつという間だったと感じています。

シルバーに入会してよかったです感じるころは、お客様やシルバーの職員さんなど、いろんな人とお話しができることです。

車は使わずにどこにでも自転車で行けることが健康の秘訣です！体だけは丈夫なので、まだまだお仕事頑張りたいと思っています。



昭和九年生まれ
永松 省三さん
(大牟田中央二)

今年(成年)、年男・年女になられる会員さんをご紹介致します。



吉山森水三松古古藤藤平原馬野野西永友田鈴白猿酒境木古熊楠木木河居鬼奥岡大大太猪磯
田田永野澤尾庄川吉木川 場原田山津貞中木藤渡見 場賀崎 下野本塚園崎寺塚田熊口濱
利良和謙明睦 政博英堅弘 秀節栄力清 工 博和弘眞邦俊和政清登幸昭春之眞政圭哲正
廣弘晴一美子孝広保弘次美勉昭義治子浩強子昇文男人一男春明明信子雄一光俊子勝子彦亨

(五十音順)
 (天の原一) (平原一) (銀水三) (駿馬北二) (駿馬南二) (白川二) (大原二) (吉野三) (高取二) (みなと二) (羽山台一) (三池三) (上領二) (天領二) (倉永二) (銀水一) (三池一) (手鎌一) (玉水一) (手鎌一) (高取一) (羽山台一) (三池一) (手鎌一) (吉野一) (大正一) (天領二) (駿馬南二) (倉永二) (白川一) (銀水二) (羽山台二) (大正一) (銀水一) (三池一) (大牟田中央二) (天の原二) (大牟田中央一) (三池一)

厚生労働大臣特別表彰者



中嶋 章さん(天の原2)
委員18年



田中 精一さん(天の原1)
委員16年



石原 道雄さん(羽山台1)
委員15年

同募金の呼びかけにも参加しているとのこと
です。

民生委員という仕事は、苦勞することが多く大変だが、地域の皆さんから「苦勞様」や「ありがとう」などの温かい言葉をかけてもらえる、「苦勞した甲斐があった、一人でも多くの人の役に立てて良かったと思える」と、三名とも口を揃えてお話しされました。

平成二十九年六月、当センターに在籍する三名の会員さんが、厚生労働大臣特別賞を受賞されました。これは、民生委員として十五年以上の長きにわたり地域の福祉向上に尽力されたことに対し、授与されたものです。

最近、高齢化が進み、高齢者の安否確認や見守りなど、日常で困っていることの相談も多く、対応も多様化してきているそうです。また、地域の福祉活動に活用されること

インタビューを終えて、民生委員とは、隣近所の方がどういう方なのかを把握するだけでなく、一人暮らしの高齢者がいれば、定期的に自宅を訪ねたり、少しでも普段の様子と違うなど気になる点があれば、迅速に行政と連絡を取り合うなど、きめ細やかな心配りが大切なんだと感じました。
シルバーの仕事との両立は大変だと思いましたが、今後も地域のために、健康に努め頑張っていたきたいと思います。

(広報委員 野田)

安全祈願

とき 平成三十年一月五日(金)
ところ 熊野神社



本年も、シルバ―人材センターの会員さんが安心・安全にお仕事できるよう、井形理事長はじめ、役員、安全・適正就業委員と事務局職員全員で、安全祈願を行いました。

事務局よりご挨拶

会員の皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。
本年もどうぞよろしく願いいたします。



▼あとがき

会員の皆様、明けましておめでとうございます。今回も皆様のご協力のもと「ふれあい」を発行でき有難う御座いました。私も広報委員長を仰せつかり二期目を迎えました。

事務局、皆様に助けていただいたてやってこれました。これからもご協力の程よろしくお願い申し上げます。

昨年もちあちち地震、豪雨など災害が起きました。今年も平穩無事に過ごせる一年でありますように念じます。

尚、今も二七電話サギなどの悪徳商法がばびこつています。トラブルに巻き込まれないように気を付けていきましょうね。

(広報委員長 大橋)